### 発 行 所 群 馬 県 母 子 保 護 連 盟 <sub>附団法</sub>教 群馬県母子寡婦福祉協議会 電 話 027 (255) 6636 FAX 027 (255) 6652 HP http://www.boshikai-gunma.jp Eメール: hahatoko@boshikai-gunma.jp 前橋市新前橋町13番地の12 群馬県社会福祉総合センター内

## こども達の明るい未来に向 けて

季節となりました。

群馬県生活こども部長

17 井 敦 子

婦福祉の向上のために御尽力いただい 気配を感じる季節となりました。 ておりますことに心から感謝申し上げ 皆様方には、ひとり親家庭並びに寡 立春を迎え、 日差しの明るさに春の

返し、 とかたならぬ御労苦に対し、 を与えています。 寡婦家庭を支援されている皆様方のひ 就労など私達の日常生活に大きな影響 い環境に置かれているひとり親家庭と このようなコロナ禍において、厳し 新型コロナウイルスは、 なかなか終息せず、 学校や家庭 変異を繰り 改めて敬

な困難をはじめ、 遣社員など非正規雇用が多く、 ひとり親家庭の皆様は、 仕事と子育ての両立 18 経済的 - トや派 意を表する次第です。

はないかと思います。 みに日々、一生懸命頑張っているので ながらも、 や将来への不安など様々な悩みを抱え 愛するお子さんの成長を励

す。 基づき、「経済的支援」、「就労支援」、 ども・若者未来ビジョン2020」に ついての検討も進めているところで ろですが、新たに養育費の確保支援に の皆さんを支援するため、 相談支援」等に取り組んでいるとこ 県といたしましては、 ひとり親家庭 「ぐんま子

けて、 申し上げます。 協力を賜りますよう、 て暮らせる環境づくりに努めて参りま 今後も、こども達の明るい未来に向 ひとり親家庭の皆さんが安心し 引き続き皆様方の御理解、 よろしくお願い 御



般財団法人群馬県母子寡婦福祉協議会

理

事

長

峯

純

子

# 未来に夢を育む子ども達のために

印刷所 井田印刷工業株式会社 寿草のつぼみ・・・ 暖かい春が待たれる 冬色の土の中から、 小さな黄色い福

く御礼申し上げます。 増進に様々な御支援、御指導を賜り厚 様には、ひとり親家庭や寡婦の福祉の 過ごしのこととお慶び申し上げます。 平素より、県をはじめ関係機関の皆 会員の皆様には、 日々お健やかにお

ところでございます。 け継がせていただいてから、 めに、微力ながらも努力を重ねている 協力を力に、関係機関と連携を図りな 私事ですが、理事長という重責を受 母了寡婦福祉の更なる増進のた 皆様の御

おり、 ない現在、ひとり親家庭の就労や生活 され、なかなか終息をみることが出来 るところです。 は以前にも増して厳しい状況となって から新型コロナウイルス感染症に脅 当会としても、 さて、皆様もご承知のとおり一 なお一層の支援が求められて お母さんなどへの就 昨

の活用など様々な事業を充実させ、 ソンが実施している給付型奨学金制 労支援や了ども達への学習支援、 口 生 1

> り組んで参りたいと存じます。 面・ 精神面双方で支えられるよう

活

たいと望んでおります。 得なかった事業も、 ながら、ひとつでも多く遂行していき ひとり親家庭の親や、 また、コロナ禍のため中止せざるを 万全の防備を施し 寡婦の皆様方

かりと進めて参りたいと考えておりま 明るい未来のために、会の運営をしっ が元気になるよう、また、子ども達の

賜りますようよろしくお願い申し 今後とも皆様方の御理解と御協力を 挨拶とさせていただきます。

### ただいま準備中!



### LINE始めます!

いち早くお役立ち情報をお届け ームページでお知らせしま お友達登録お願いします!

新年度から

### -ジもリニューアルします!





知りたい情報を わかりやすく!



### 母と子でコロ ナに負けず **頑張りましょう**

### 群馬県母子保護連盟 員長 信 澤

美智子

の明るい笑顔が見られますよう願って 沢山の事業が中止となり残念に思いま お過ごしのこととお慶び申し上げます。 おります。 した。今年は静かな年となり、子供達 おりますが、会員の皆様にはお元気で 昨年は新型コロナウイルスの影響で 立春とはいえ寒さ厳しい日が続いて

関の方々には、ひとり親家庭や寡婦の 巻く環境は昨年にも増して厳しい状況 福祉の増進に御支援、 心より感謝申し上げます。 しかしながら、ひとり親家庭を取り さて、平素より県をはじめ各関係機 御指導いただき

3

達の姿を見て喜んでおります。これか を玉村教室、前橋教室、 ロナに負けずに楽しく学んでいる子供 ひとり親家庭の子供達の明るい未来の 我々母子保護連盟も母子会と一緒に 一所で開講することが出来ました。コ 一つの事業として学習支援教室 高崎教室の三

> ますので、 出来ますよう望んでおります。 援をよろしくお願いいたします。 活向上のため応援してゆきたいと思い らももっと多くの子供達が一緒に学習 発展を願い挨拶とさせていただきます。 当連盟も子供と母、寡婦の方々の生 結びに、会員の皆様方の御健康と御 会員の皆様の御理解と御支

### Ι 令和三年度 実施した事業

## 母子寡婦福祉推進に関する事業

### ◆期間 ひとり親家庭無料学習支援事業 令和三年六月十二日 $\pm$

御支援、御協力を賜りたくお願い申し 援策もありますが、皆様方の尚一層の になっております。国や県の新しい支

上げます。

◆場所 玉村町西児童館 ぐんま男女共同参画センター 令和四年三月十九日  $\pm$ 

高崎) 回程度)、 ◆参加者 内容 でひとり親家庭の小学生を対象 期間中の土曜日 高崎市中央公民館 県内の三教室 三教室計 児童三十人 (玉村、前橋、 (各教室月2 ほか

> 換・交流を目的として実施しています。 の居場所づくりや保護者同士の情報交 科目は国語、算数、 (小学五・六年)。学校と家庭以外 理科、

交流会を実施 ス会や保護者 したクリスマ して情報提供 十二月には、



## 無料で学習支援を行っています。 社会、英

ともありまし 達と学習や遊 大学生などの 達は年の近い 休講としたこ 成長した様子 びに取り組み スタッフや友 たが、子ども 染拡大により ウイルスの感 新型コロナ

各教室とも趣向を凝ら

ルを目指し ながらゴー で謎を解き が様子が窺わ

### 参加者 (令和三年八月七日(日)から延期 ひとり親家庭 国立赤城青少年交流の家 令和三年十一月二十八日(日) 親子交流・体験事業 親子五組(十人) 第一回目

き、5カ所 いるブース に置かれて 森の中を歩 図を頼りに を実施しました。 所を赤城に移し、 ゴ.II前橋商店街」に続いて、 一枚の地 昨年度好評だった「写真ビン 「なぞ解きin赤城山 今回は場

ところもあ 前日の雪が 旬の赤城は 残っている 十一月下

通り抜ける風や木々の匂い、足下に広 りましたが、当日はお天気に恵まれ、 がる落ち葉の感触など自然を満喫しな 親子で楽しい時間を過ごしまし

ローソン給付型奨学金

福祉団体協議会が窓口になっています 創設した給付型奨学金で全国母子寡婦 >令和三年度本県応募者 二十五名 令和三年度の実施状況は次のとおり ローソン株式会社が平成二十九年度に 中学三年生から高校三年生まで

▼選考方法 二次審査(作文) 一次審査(書類)

◆令和三年度本県採用人員 六名 ·奨学金 月額三万円 (返還不要) ※コロナのため、 面接は中止

ページに公開されますので、ご確認の けてのご健闘を願っています。 奨学生になった方々の夢の実現に向 旬に募集要項等が県母子会ホーム また、令和四年度については、二月 ご応募ください。

ع

### 機関紙の発行

母

活動を周知する情報誌「スマイル・ス 子会母子部会員に各種支援制度や事業 会員や関係機関等に周知するため、本 マイリー」を二回発行しました。 県母子会や県母子保護連盟の活動を 「母と子」を発行するとともに、母

### 母子寡婦福祉研修大会 第七十四回 関東地区

(誌面開催)

◆内容 (令和三年九月二十六日(日)・静岡市) 全国統 一活動テーマ「つなご

> 事項の実施状況報告、大会決議などに 当団体からの課題報告がありました。 未来」、子どもに関しては「すべての う支援策」、母子・寡婦共通テーマと て報告がなされました。 コロナ禍における問題点と取組につい 子どもに安心と希望を!」と題し、担 して「母子と寡婦、共に育む子どもの 子に関しては「目指そう自立、 また、緊急課題として、各団体から 講演(片付け術)、 守ろう地域の輪」の下、 前回申し合わせ 、活かそ

ついても誌面で報告されました。

### 関する事業 母子部「スマイル・スマイル」 に

2

## 親子ボーリング大会

◆場所 ●期日 ◆参加者 十五人 パークレーン高崎 令和三年四月十八日(日)

で楽しくリフレッシュできました。 したが、感染対策を十分に行い、親子 ◆内容 コロナ禍で参加者は少なめで

## 代表者会議 (第一回)・総会

和三年度の事業計画について意見交換 が行われました。 期日 令和二年度の事業報告及び令 令和三年四月十八日 (日

## 関東地区母子部長会議

(誌面開催

◆内容 ●期日 告されました。 取組等について意見集約した結果が報 規会員獲得のための活動状況、今抱え げよう、みんなのネットワーク」と定 ている母子会の問題や解決に向けての め、各団体における母子会の周知や新 ◆内容 (令和三年七月十一日(日)・静岡市) 活動目標を「つなげよう、広

### 代表者会議 第二回

開催)の報告を受け、深刻な会員減少 への対策等が話し合われました。 関東地区母子部長会議 令和三年十一月十四日 (誌面 

う、会員同士で気軽に話が出来るよう に市町村の窓口で会の案内をしてもら なり、これに対して、離婚手続きの際 難となっている等の現状が浮き彫りと 事業が実施できず会員の確保が更に困 マスコミに取り上げてもらうことも大 て「地道にひとりずつ」増やしていく な小さくても魅力ある事業を積み重ね 庭があるのかわからない、コロナ禍で 個人情報保護のため、どこに母子家 などの意見が出されました。

## 3 母子家庭等就業支援対策に関する

### 母子家庭等 就業・自立支援センター

援するため、 ひとり親家庭の母 群馬県、 (父) の就業を支 前橋市及び高崎

> 等就業・自立支援センター」を運営し ています。 市からの委託を受け「群馬県母子家庭

- 無料職業紹介事業 就業支援のため、無料で職業紹介
- 自立支援プログラム策定 を行っています。
- に自立に向けたプログラムを策定 関係機関と連携し、相談者と一緒 就業を促進しています。
- 就業相談・就業支援 養育費相談 講習会や母子・父子自立支援員の 就業に関する相談のほかパソコン ための研修会等を実施しています。

兀

なっています。 ワーク就業情報の閲覧・検索が可能と また、当センターー内でも、 よる無料相談会を実施しています。 相談員による相談のほか弁護士に ハロー

向き、出張相談会を開催しています。 延べ五十四人の相談を実施しました。 提出する時期に合わせて、市町村に出 ださい。 令和三年度は、十一市町村で計十四回 して、児童扶養手当受給者が現況届を ひとりで悩まずにお気軽にご相談く 更に、市町村やハローワークと連携

- ◆場所 県母子会内
- ◆利用時間 土・日・祝日を除く平日 午前九時~午後五時

## 期間 就業支援無料パソコン講習会

令和三年十月三日 同十一月二十一日(日)まで (日) から (計八回)

中央総合学院TAC群馬校

やすい説明で楽 ました。参加者からは、丁寧でわかり (三十時間) の初・中級技能を習得し 内容 ワード(十時間)、エクセル

ポイントやイン との声も聞かれ ターネットにつ 数寄せられまし などの感想が多 た。更にパワー 就業に生かせる、 の仕事や今後の いても学びたい



## II

3

ました。

## 弁護士による養育費等無料相談会

◆場所 ◆期日 令和三年六月二十六日(土) 群馬県社会福祉総合センター 令和四年二月十九日 (土) 令和三年十一月六日 (土)

参加者

十七人

みならず、 相談会を三回実施しました。養育費の アドバイスをいただきました。 ◆内容 離婚調停、 弁護士による養育費等の無料 借金などの相談にも的確な 親権、 面会交流、 慰謝料

## 母子父子自立支援員研修会

◆場所 ◆期日 ◆参加者 二十人 令和三年十一月十九日 (金) 群馬県社会福祉総合センター

をお招きし、 話を伺うことが出来ました。 経験が豊富な講師ならではの貴重なお 裁調査官、調停委員をされ、現場のご に」をテーマに、家庭裁判所で長く家 るー子どもの健康な発達を守るため 福祉についてー支援できることを考え ・養育費等相談支援センターから講師 ◆内容(公財)家庭問題情報センター 「父母離別時の子どもの

## コロナ禍で中止となった事業

当者研修会(四月) 郡市町村母子福祉団体幹部 ·事務担

お母さん旅行(五月)

子育てを卒業したお母さんの観劇と ホテルランチ

ひとり親家庭体験研修(以上、七月

県母連役員研修

第七十回母子家庭·寡婦福祉県民大会

令和三年度全国母子寡婦福祉研修大会 ひとり親家庭親子交流・体験事業

(第二回目) (以上、十一月)

東京ディズニーシーツアー(十二月)

親子スキー教室(二月)

の感染拡大により中止となりました。 早期の終息を願うばかりです。 以上の事業は、新型コロナウイルス

## ${\rm I\hspace{-.1em}I\hspace{-.1em}I}$ 直近の主な支援制度の改正

### 支援資金貸付【新規】 償還免除付のひとり親家庭住宅

②母子・父子自立支援プログラム 取り組んでいるひとり親の方々に対し、 住宅支援資金の貸付を実施します。 ①群馬県内在住で、児童扶養手当の支 給を受けている方 の策定を受けて自立に向けて意欲的 就労を通じた自立に向けて意欲的に

※母子会の相談員が個別に面接を行って 生活状況や就業に向けた課題等を把握 に策定するプログラム やかな自立・就労支援を実施するため し、ハローワークと連携して、きめ細

### 貸付額

月額上限四万円 × 最大十二ヶ月

◆利子

返還免除 無利子

②現に就業している方が、貸付から一 ①現に就労していない方が、貸付から 年以内にプログラム策定時より高 所得が見込まれる転職等をし、一年 継続すること 一年以内に就業をし、 一年間就労を

### ▼お問合せ

間就労を継続すること

○プログラム策定に関すること 群馬県母子家庭等就業・自立センター

(県母子会内)

○貸付に関すること 〇二七・二五五・六六三六)

(電話〇二七・二五五・六〇三一) 群馬県社会福祉協議会・福祉資金課

## 2 高等職業訓練促進給付金【拡充】

の受講期間中、 る資格の取得等を促進するため、訓練 文給します。 ひとり親の方々の安定就労につなが 生活費として給付金を

**\*** 

①児童扶養手当の支給を受けているか、 当するひとり親の方 訓練開始日以降、次のい ずれにも該

同等の所得水準にある方

に取り組んでいる方

②養成機関において六月以上(拡充) のカリキュラムを修業し、 の取得が見込まれる方 対象資格

業するもの **養成機関において六月以上** 修業の際に有利となる資格であって、 (拡充) 修

調理師、製菓衛生師等の国家資格やデ 護福祉士、理学療法士、 ジタル分野等の民間資格 (例) 看護師、准看護師、 (追加) 作業療法士 保育士、 介

### 支給内容

※修学の最終年限1年間に限り支給額 ※住民税課税世帯は七万五百円 を四万円加算 訓練期間中 月額十万円

### IV 表 彰 (敬称略· 順不同

が次の表彰を受賞されました。 令和三年度に母連及び母子会関係者

### 1 群馬県功労者表彰

〇受賞者

信澤美智子 (県母連委員長)

○受賞年月日

令和三年十月二十八日

### 2 群馬県知事表彰

〇受賞者

遠藤秀子 春山一枝 (県母連副委員長

(県母子会評議員 粕川シクラメンの会会長

令和三年十一月十七日

<del>\</del>

## 3 群馬県社会福祉協議会会長表彰

〇受賞者

落合 恵 木村秀子 (藤岡市母子会) (玉村町母子会)

委員長

信澤美智子

○受賞年月日

令和三年十一月十七日

### V 役員改選 (敬称略· 順不同)

## 県母子会役員等

員会 令和三年五月二十六日(水)に評議 (書面決議) 及び臨時理事会

等の改選が行われました。 面決議)が開催され、次のとおり役員

年定時評議員会終結の時まで」です。 時まで」、常務理事の任期は「令和四 六日から令和七年定時評議員会終結の 評議員の任期は「令和三年五月二十 武田 岩澤 小此木安代 近藤とめ子 妙子 文子 荒井 遠藤 秀子 川島 金子喜代子 政子 秀子

高橋 鈴木 津久井裕美 稲葉 関 唐沢三重子 幸恵 由美 和代 岩澤 宮田 村岡 西卷佐和子 則子 和恵 晴美 大恵

### 2 県母子保護連盟役員

常務理事

です。 ら令和五年決算委員会終結の時まで おり役員の改選が行われました。 員会(書面決議)が開催され、 委員の任期は「令和三年六月一日か 令和三年五月十四日(金)に決算委 次のと

県委員 副委員長 関根 春山 松本あい子 飯塚富美代 芳子 横山 石田 黒澤 圭子 文子 智子 茂子

常任委員 監査委員 **杢師恵美子** 石田由美子 大林キミ江 飯島千江子

### VI 要 望

5

母子・父子・寡婦福祉法による自

動販売機設置等の設置促進

▼令和三年十二月、女性団体連絡協 次の六項目を要望しました(要約) 会を通じ県及び県教育委員会に対し

## ひとり親家庭等の正規雇用策の充実

自動販売機の設置等を積極的に認め 並びに寡婦福祉法」の趣旨を尊重し

ていただくよう要望します。

け)」を創設するなど積極的な正規 者の一定割合以上の雇用を義務づ 雇用施策の推進を要望します。 象とした法定雇用率制度 盤を確保できるよう「ひとり親を対 を受けることなく、安定した生活基 ど社会経済情勢の急激な変化に影響 「新型コロナウイルス感染症」な (常時雇用

### 2 児童扶養手当制度の充実

家庭等の親子が将来に希望を持てる 制度の拡充を要望します。 児童扶養手当について、ひとり親 経済状況や生活実態に応じた

## 養育費の履行確保

3

ため、 向けた法的整備の拡充を要望します ひとり親家庭の生活の安定確保の 養育費支払いの確実な履行に

## 給付型奨学金制度の拡充

進を要望します。 制度の拡充などの積極的な施策の推 することのないよう、 に左右されることなく、 子どもの将来が生まれ育った環境 給付型奨学金 貧困が連鎖

管理者においては、

「母子及び父子

地方公共団体及び公共施設の指定

### 6 の周知徹底 特別措置法の県内自治体・企業へ

増進を図られるよう要望します。 む)について定めた「母子家庭の母 的な調達 福祉団体等からの物品や役務の優先 め、母子・父子・寡婦福祉の一層の する特別措置法」の一層の周知に努 及び父子家庭の父の就業の支援に関 ひとり親家庭の就業の促進や母子 (自動販売機設置促進を含

▼令和三年八月に県社会福祉協議会に、 自動販売機設置要望を行いました。 令和三年九月に自民党政調会に対し、

### おくやみ

お祈り申し上げます。 ますとともに、心よりご冥福を 月十八日ご逝去されました。 政子様におかれましては、令和四年二 生前のご功績に深く敬意を表し 県母子会相談役 前 理事長) 松 浦

### VII 令和3・4年度行事日程(予定)

| 月 | 日  | 曜日 | 行 事                   |
|---|----|----|-----------------------|
| 3 | 16 | 水  | 県母子会「理事会」             |
|   | 24 | 木  | 県母連「予算委員会」            |
|   | 25 | 金  | 県母子会「評議員会」            |
| 4 | 24 | 日  | 親子ボーリング大会             |
|   | 24 | 日  | 第1回母子部代表者会議・総会        |
|   | 27 | 水  | 母連・母子会幹部・事務担当者研修会     |
| 5 | 13 | 金  | 県母連「決算委員会」            |
|   | 中旬 | 土  | 無料学習支援教室(玉村)開講式       |
|   | 18 | 水  | 県母子会「理事会」             |
|   | 27 | 金  | 県母子会「評議員会」            |
|   | 29 | 日  | お母さん旅行(~31 (火)、山形・宮城) |
| 6 | 中旬 | 土  | 無料学習支援教室(高崎・前橋)開講式    |
|   | 17 | 金  | 第1回県民大会準備委員会          |
|   | 下旬 | 土  | 弁護士による養育費無料相談会(年3回)   |
| 7 | 1  | 金  | 子育てを卒業したお母さんの劇団四季     |
|   |    |    | 観劇とホテルランチ             |
|   | 3  | H  | 関東地区母子部長会議            |
|   | 17 | H  | 体験研修 (那須方面)           |
| 8 | 中旬 |    | 市町村出張就業・養育費相談会(~11月)  |
|   | 中旬 |    | 親子交流・体験事業①            |
| 9 | 下旬 |    | 第75回関東地区母子寡婦福祉研修大会    |
|   |    |    | (さいたま市)               |

| 月  | 日  | 曜日  | 行 事                 |
|----|----|-----|---------------------|
| 10 | 7  | 金   | 県母子会「理事会」           |
|    | 7  | 金   | 第2回県民大会準備委員会        |
|    | 上旬 | 日   | パソコン研修会(~11月下旬・全8回) |
|    | 上旬 |     | 母連役員研修 (伊豆方面)       |
|    | 14 | 金   | 県民大会係員打合せ会議         |
|    | 23 | 日   | 第70回群馬県母子家庭・寡婦福祉    |
|    |    |     | 県民大会                |
| 11 | 5  | 土   | 令和4年度全国母子寡婦福祉研修大会   |
|    |    |     | (滋賀県大津市)            |
|    | 中旬 |     | 親子交流・体験事業②          |
|    | 中旬 |     | 母子·父子自立支援員研修会       |
|    | 23 | 火・祝 | 第2回母子部代表者会議         |
| 12 | 2  | 金   | 母子会正副理事長会議          |
|    | 2  | 金   | 県母連役員会              |
|    | 上旬 |     | 東京ディズニーシーツアー        |
| 2  | 1  | 火   | 機関紙「母と子第90号」発行      |
|    | 中旬 | 土   | 無料学習支援教室(高崎・前橋)閉講式  |
|    | 中旬 |     | 親子スキー教室             |
|    | 下旬 | 土   | 無料学習支援教室 (玉村) 閉講式   |
| 3  | 中旬 |     | 県母子会「理事会」           |
|    | 下旬 |     | 県母連「予算委員会」          |
|    | 下旬 |     | 県母子会「評議員会」          |

ドをホームページに掲載します。 アル。間もなく公式ラインのQRコー たら必要な人に必要な情報や支援を早 禍において、より痛切に感じたことは 何だろう」と問い続ける日々。コロナ ロナ禍の今だからこそできることって かみなさんと会うことさえ叶わず「コ れしい」や「たのしい」の共有どころ ごとく書面に、事業も軒並み中止。「う ン」開設と「ホームページ」のリニュー く確実に届けることができるだろうか。 イルス」の感染が急拡大。会議はこと 人に繋がれない」ことだった。どうし 支援が必要な人が見えない、必要な さて、四月就任早々「新型コロナウ 目指すことにしたのは「公式ライ 登録よろしくお願いします。

H· T とよい関係が築けるのかもしれない。

素直に喜びや感謝を口にできたらもっ

ってことなのだろうけれど、もう少しえられているだろうか。それが「大人」しい」や「たのしい」を周りの人に伝

れど、ほんとうにたまらなく可愛い。せる。「孫は可愛い」と誰もが言うけも大きな声で言っては、はしゃいでみのお休み。やって来た3歳の孫が何度

ふと思う。私はこんなふうに「うれ

編集後記

たのしーい!

「たのしーい!ばあばとあそぶの、

束の間コロナが落ち着いた年末年始

